

2020年3月31日

県内景況

株式会社 鹿児島銀行
株式会社 九州経済研究所

最近の県内景況は、雇用情勢が堅調に推移しているものの、生産活動、投資関連がやや弱含み、消費関連が弱含んでいるほか、観光関連が低下するなど、全体として弱まりつつある。

生産活動は、12月の鉱工業生産指数が13カ月連続で前年を下回った。電子部品関連は、一部で回復の兆しが見られるが、今後新型コロナウイルス感染症の影響が懸念される。食品関連では、畜産が弱含んでいる。個人消費関連は新型コロナウイルス感染症の影響などにより弱含んでいる。投資関連では、公共工事請負金額は前年を上回ったものの、民間建築工事費予定額、新設住宅着工戸数は前年を下回った。主要ホテル・旅館宿泊客数は、新型コロナウイルス感染症の影響などから、鹿児島・霧島・指宿の3地区合計で、10カ月連続で前年を下回った。主要観光施設入場者数は、ほとんどの施設で前年を下回った。

【生産活動】... やや弱含み

電子部品関連は、一部で回復の兆しが見られるが、今後新型コロナウイルス感染症の影響が懸念される。

1月の**焼酎**生産は5カ月連続で前年を下回り、出荷量は4カ月連続で前年を下回った。

12月の**かつお節**生産は、2カ月連続で前年を上回った。

2月の**生コン**生産（出荷量）は、公共工事は前年を下回ったものの、民間工事向けが前年を上回り、全体では2.0%増と前年を上回った。

2月の**紙パルプ**生産は、10カ月連続で前年を下回った。

木材関係は、製品相場がスギ、ヒノキともに前年を下回った。

【畜産関連】 ... 弱含み

2月の子牛の出荷頭数は前年を上回り、価格は前年を下回った。2月の肉用牛（和牛）の枝肉価格は去勢A4、A3ともに前年を下回った。1月の枝肉生産量は前年を上回った。

2月の豚肉相場は前年を下回った。1月の枝肉生産量は前年を上回った。

2月のブロイラー相場は、もも肉は前年を下回り、むね肉は前年を上回った。1月の処理羽数は前年を上回った。

2月の鶏卵相場は前年を上回った。

【消費関連】 ... 弱含み

1月の百貨店・スーパー販売は、衣料品が前年を下回ったものの、飲食料品がほぼ前年並みで、その他が前年を上回り、全体では4カ月ぶりに前年を上回った。1月の専門量販店販売額は4カ月ぶりに前年を上回り、1.4%増となった。足もとでは、新型コロナウイルス感染症の影響で、イベント中止や外出自粛の動きが急速に広がり、厳しい状況となっている。

1月の乗用車新車販売台数は、4カ月連続で前年を下回った。車種別にみると、普通車は21.3%減、小型車が16.6%減となった。2月の軽自動車は5カ月連続で前年を下回った。

【観光関連】 ... 低下

2月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、新型コロナウイルス感染症の影響などから、関西、九州、韓国、台湾、中国、香港からの入り込みや、個人、団体客ともに落ち込み、10カ月連続で前年を下回った。鹿児島地区は九州、韓国、台湾、中国からの入り込みや個人、団体客ともに落ち込んだことなどにより、4カ月連続で前年を下回った。霧島地区は韓国、台湾からの入り込みや個人、団体客ともに落ち込んだことなどにより、8カ月連続で前年を下回った。指宿地区は韓国、台湾、香港からの入り込みや個人客が落ち込んだことなどにより、14カ月連続で前年を下回った。

種子島・屋久島地区は個人、団体客ともに増加し、2カ月連続で前年を上回った。

2月の主要観光施設入場者数は、ほとんどの施設で前年を下回った。

【投資関連】... やや弱含み

2月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を上回った。1月の民間建築工事着工は、棟数、床面積、工事費予定額のいずれも前年を下回った。1月の新設住宅着工戸数は、貸家は前年を上回ったものの、持家、分譲が前年を下回り、全体で0.9%減と7カ月連続で前年を下回った。新設住宅着工戸数の合計の3カ月移動平均は前年を下回り、6.9%減となった。

1月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、3カ月連続で前年を上回った。

【貿易関連】... 輸出額、輸入額ともに前年を下回った

1月の輸出額は食料品及び動物が前年を上回ったものの、パルプ及び古紙、ゴムタイヤ及びチューブが前年を下回り、全体で13.3%減と2カ月ぶりに前年を下回った。輸入額は、穀物及び同調製品が前年を上回ったものの、原油及び粗油が前年を下回り、全体で3.3%減と7カ月連続で前年を下回った。

【雇用情勢】... 堅調

1月の有効求人倍率は前月を0.01ポイント上回る1.35倍となった。

【金融情勢】... 貸出金残高は前年を上回った

1月の県内金融機関の貸出金残高は前年を2.6%上回った。

【企業倒産】... 倒産件数は前年を上回った

2月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が4件で前年同月（2件）を上回り、負債総額は2億30百万円で前年同月（3億30百万円）を下回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱九州経済研究所（TEL 099-225-7491）